

第15回与謝野町蕪村顕彰全国俳句大会

募集要項

事前投句 応募期間

令和8年6月20日(土)～8月19日(水) (当日消印有効)

※ただし、海外からの投句作品は、応募期間内に必着とします。

応募規定

- 1 作品
- ① 自由題の部 3句1組 1人何組でも応募できます。
 - ② 前書俳句の部 前書20字以内 1人1句に限りです。
 - ③ 自作未発表の作品に限りです。
(生成AIが作成した作品と判明した場合には入賞を取り消します。)
- 2 応募料
- 一組あたり1,000円とします。
(ただし、海外投句者の方は無料とします)
※ 上記投句料で自由題3句+前書俳句に応募できます。
いずれか一部門または二部門のみの応募でも金額は変わりません。
 - 応募料は、次の郵便振替口座に振り込んでください。
振替口座 00990-3-272886
加入者名 与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会実行委員会
※ いかなる場合も応募料は返却しませんので、ご了承ください。
- 3 応募方法
- (1) 所定の応募用紙に必要事項を記入し、郵便振替払込金受領証又はその写し、または定額小為替を添えて応募してください。インターネットのホームページからも応募できます。
※ インターネット応募の場合、入金方法が異なりますので、与謝野町ホームページでご確認ください。
※ 海外投句者の表記についてもすべて日本語表記に限りです。
 - (2) 封筒の表には「俳句作品」と朱書きしてください。
 - (3) 応募規定に違反する場合、また類句や類想が認められる場合には、入選・入賞を取り消すことがあります。
- 4 応募先
- (1) 郵送
 - 短歌と俳句の資料館 与謝野町立江山文庫
〒629-2421 与謝野町字金屋1682番地
 - (2) インターネット
 - <https://www.town.yosano.lg.jp>

主催

与謝蕪村顕彰与謝野町俳句大会実行委員会

後援

京都府 (公社)日本伝統俳句協会 (公社)俳人協会 (一社)現代俳句協会
国際俳句協会 京都俳句作家協会 俳句ユネスコ無形文化遺産登録推進協議会 堺市

協賛

宮津ロータリークラブ

今から約300年前に生まれた与謝蕪村の、母親の故郷といわれる丹後・与謝野町。名句「夏河を越すうれしさよ手に草履」には「丹波の加悦といふ所にて」の前書があり、当地で詠まれたことがわかります。大江山連峰や野田川の流れ、大内峠から眺める天橋立など、豊かな自然をいただく和謝野町から、丹後を訪れた文人たちが培ってきた俳句文化の振興と、与謝蕪村の顕彰を目的として、第15回目となる俳句大会を開催します。

審査と選者

次の選者により部門別に審査を行い、入賞作品を決定します。審査結果については、入賞者に通知します。なお、審査についての問い合わせ及び異議は一切受け付けません。

●事前投句選者

- ① 自由題の部

塩見恵介氏	関西現代俳句協会理事 俳句グループ「まるたけ」代表 (公社)日本伝統俳句協会副会長 「円虹」主宰
山田佳乃氏	
- ② 前書俳句の部

田中春生氏	(公社)俳人協会評議員 「朱雀」主宰 (公社)俳人協会幹事 「鶴」同人
山根真矢氏	

●当日投句選者

上記4名の事前投句選者ほか ならびに互選
※互選は当日投句者のみ参加できます。

表彰

下記大会で自由題の部・前書俳句の部・当日投句と、部門ごとに表彰します。加えて、自由題・前書俳句の2部門を横断する「蕪村記念賞」を表彰します。町内小中高生対象の俳句賞「令和のBuson俳句大賞」の表彰をあわせて行います。当日投句は選者選の賞のほか互選優秀作品の表彰もあります。

俳句大会

○ 日 時	令和8年11月29日(日)
○ 会 場	与謝野町立生涯学習センター知遊館
○ 日 程	9:00 ■受付(当日投句受付開始) 10:30 ■開会(当日投句受付締切) 事前投句・令和のBuson俳句大賞表彰
	12:00 ■互選
	13:10 ■互選受付締切
	13:20 ■与謝蕪村顕彰プログラム
	14:50 ■当日投句表彰
	15:30 ■閉会

作品集

事前投句に応募された作品の入選句集を刊行し、応募者全員に送付します。(海外投句者を除きます。※海外在住でご希望の方は応相談)

個人情報の 取扱について

主催者は個人情報の重要性を認識し、個人情報の法律及び関連法令等を厳守し、主催者の方針に基づき個人情報を取り扱います。本俳句大賞応募者へのサービス向上を目的に大会案内、作品集送付、次回大会の案内に利用いたします。また、事務局から応募内容に関する確認連絡をさせていただくことがあります。